

<報道発表資料>

府政記者室、京都市政記者クラブ

同時資料配付

令和 8 年 1 0 月 1 4 日

京都気候変動適応センター

（ 京            都            府 ）  
（ 京            都            市 ）

## 気候変動の影響・対策について考えよう ～京都気候変動適応センター公開シンポジウムを開催～

京都府及び京都市では、地域の自然と社会の状況に応じた気候変動適応を推進するため、「京都気候変動適応センター」を総合地球環境学研究所※と協働で設置しており、京都における気候変動の影響と適応に関する情報の収集・分析・発信を行っています。

この度、京都における気候変動の影響や対策について、皆様と一緒に考えるシンポジウムを開催します。

※ 正式名称：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所（所長：山極壽一<sup>やまぎわじゅいち</sup>）

### 【開催概要】

- 日時：令和 8 年 1 1 月 1 6 日（月） 午後 1 時 3 0 分～ 4 時
- 場所：京都府立京都学・歴彩館 小ホール（〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 1-29）  
京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」下車。徒歩 4 分。

※ Zoom ウェビナーによりオンラインでも御参加いただけます。

（お申し込みフォームで入力いただいたメールアドレスに、ミーティング ID 等をお伝えします。）

### 【内容】

- テーマ：変わりつつある気候と私たちの暮らし  
— 自然の変化に合わせて、これからの生活を考える
- プログラム：

#### (1) はじめに

総合地球環境学研究所 准教授／京都気候変動適応センター 事務局長 いしい れいいちろう 石井 励一郎

#### (2) 講演

「気候の危機にどう向き合うか」

東京大学未来ビジョン研究センター 教授 えもり せいだ 氏



(3) 京都気候変動適応センターからの活動報告

総合地球環境学研究所 名誉教授／京都気候変動適応センター センター長 安成 哲三



(4) ディスカッション

「私たちに『できること』と『すべきこと』一日々の暮らしに、適応と緩和の視点を取り入れる」

東京大学未来ビジョン研究センター 教授 江守 正多 氏

総合地球環境学研究所 名誉教授／京都気候変動適応センター センター長 安成 哲三

総合地球環境学研究所 准教授／京都気候変動適応センター 事務局長 石井 励一郎

【参加方法】

● 申込先

京都気候変動適応センターＨＰのフォームからお申し込みください。

(申込先ＨＰ) <https://kccac.jp/symposium/>

● 申込期間

令和８年１０月１４日（水）～令和８年１１月１５日（日）午後５時

● 対象・参加費

どなたでも無料で御参加いただけます。

● 定員（先着順）

会場：８０名、オンライン：３００名

● 問合せ先

京都気候変動適応センターのメール又は電話にてお問い合わせください。

(メール) [contact@kccac.jp](mailto:contact@kccac.jp) (電話) 075-707-2261

申込フォーム  
２次元コード



【主催】

京都気候変動適応センター

<参考> 京都気候変動適応センターについて



京都気候変動適応センター  
Kyoto Climate Change Adaptation Center

適応センターでは、これまで自然生態系、農林水産業、文化・伝統・観光分野における気候変動の影響のうち、京都において優先的に対応が求められる分野（「農作物（水稻、お茶）」、「景観・庭園」、「暑熱」等）を抽出し、過去及び将来の気候変動影響や適応策について詳細な情報の収集・分析を実施しています。

京都気候変動適応センターホームページ <https://kccac.jp/>

<報道機関からのお問合せ先> いずれかにお問い合わせください。

京都府総合政策環境部脱炭素社会推進課（電話：０７５－４１４－４８３０）

京都市環境政策局地球温暖化対策室（電話：０７５－２２２－４５５５）